

学校運営を地域に開く

# 「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取り組みや様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取り組みにご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わっていただければ幸いです、よろしくお願いいたします。

## 上八川幼稚園・小学校

### 夕涼み祭り

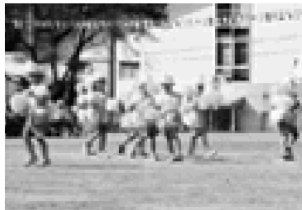
この祭りは、4年前の「開かれた学校づくり推進委員会」の中で『地域の方と何か楽しい行事をしたい』という子どもたちの声を受けて、PTAを中心に企画し、地域の方々の協力を得て実現したものです。

夏の太陽が西の空に沈むころ、「綿菓子」「金魚すくい」などPTAの夜店や地域の方の夜店が並びお祭気分が高まる中、開会式が始まりました。児童の歌やゲームで気分を盛り上げ、会場みんなで参加した「じゃんけん列車」はだんだん長い列になり、最後のじゃんけんでチャンピオンが決まると、山間に大きな歓声が響きわたりました。

その後、学年ごとのお店も出しました。1・2年生「さかなつり」3年生「ボーリング」4年生「紙しばい」5年生「等身大すごろく・射的」6年生「サスケ・射的」などそれぞれ工夫して行いました。最後の火花が夜空を飾り終わると閉会式。会場で行われた俳句の入賞作品も紹介されました。大人も子どもも一緒に夏の一夜を楽しみました。



### 大運動会



前日まで心配していた雨も上がり、秋晴れの空の下、幼稚園・小学校の運動会を行いました。吾北中学校からも上八川小学校を卒業した先輩たちが参加してくれました。園児も児童も競技や演技に力一杯取り組み、保護者や地域の方々も競技に参加してくださり楽しい運動会となりました。民舞「はねこ」や「一輪車」の演技は、縦割り班を中心に練習を重ねてきただけに、みんなの気持ちが一つになりやり遂げた満足感で子どもたちの顔もいっそう輝いて見えました。

## 中追小学校

### 伝統行事を守る

中追地区には、毎年文化の日に三社神社で豊作を感謝したり、浦安の舞を奉納したりする行事があります。10月23日（日）には、舞を奉納するにあたって、地域の方としめ縄の飾り付けをしたりしました。また松崎章尙さんから、この行事についての言い伝えについて詳しくお話を聞くことができました。昨年までは、1月1日、3月1日、7月1日、11月3日の4回でしたが、時代の流れにより話合いの末、1月と11月の2回になったそうです。三社神社の名前の由来についても、その昔3兄弟の神様がいたところからつけられたという話を聞きました。地域の伝統を知る貴重な一日となりました。

### <児童の作文より>抜粋

思ったより遠いなあと感じながら三社神社に行きました。上に着くと、お茶を飲みました。少したつと細いつなを下の鳥居の方まで引っ張りました。最初は、ぜんぜんくり方が分からなくて困りました。でも、春男さんの言うとおりにするとやっとできました。

くくってから、近くのそう山神社に行きました。井澤先生のまねをして、二礼二拍手一礼をしました。ぼくは、中学校で友だちができますようにと心の中で願いました。

三社神社にもどって、松崎さんのお話を聞きました。いろんな話を聞きながらぼくは、この伝統行事を守っていかんといかんなあと思いました。



# 神谷小学校

## 文化祭と人権講演会

文化面での発表の場がほしいという願いのもと3年前に始まった神谷中学校「文化祭」と併せて「人権講演会」が開催されました。文化祭では、日ごろ、こつこつと取り組んできた様々な活動を発表・劇・演奏・合唱「(総合学習・選択教科・自由研究・弁論)、(創作劇)、楽器の演奏(選択の授業)、全校合唱」という形で表現しました。1年生は、総合学習の時間に体験した、福祉活動にスポットを当てた発表でしたが、高齢者の方や障害者の方々との交流の中で、学んだことを素直に表現することができました。2年生は、夏休み期間中の職業体験を劇にしました。仕事の喜びと同時に厳しさも少し分かったようです。



3年生は、地域の方々との交流をビデオにして放映しましたが、見に来ていただいた地域のみなさんの反応が大きく、「私は、テレビに映ったのは初めてじゃ。嬉しい。」と言って、その後、学校を訪ねて来てくださったおばあさんもいました。その他に楽器演奏や英語でのスピーチも行われ、短い時間での取り組みでしたが、すばらしい出来栄であったと喜んでいきます。「桃源郷のような学校づくり」にまた一歩近づいた気がします。

### 保護者の感想から

一日皆、伸び伸びと調べ上げたこと、練習してきたことなどを堂々と発表していて、とても頼もしく思いました。生徒も先生も楽しんでやっていて、それが見ているほうにも伝わってきて終始、和やかに楽しめました。校長先生のごあいさつから「本当に生徒たちを愛してくれているのだなあ」ということを感じ、とても感動し、また、神谷中学校で3年間送れる事を子どもたちが誇りに思っていることを確信しました。親としてこの上ない喜びです。先生方お疲れ様でした。



人権講演会は、高知平和資料館事務局長の金英丸さんが「私たちがつくる東アジアの平和」という演題で、韓国と日本との関係や戦争のない社会を作るために私たちがしなければならないこと等

についてわかりやすくお話をしてくれました。

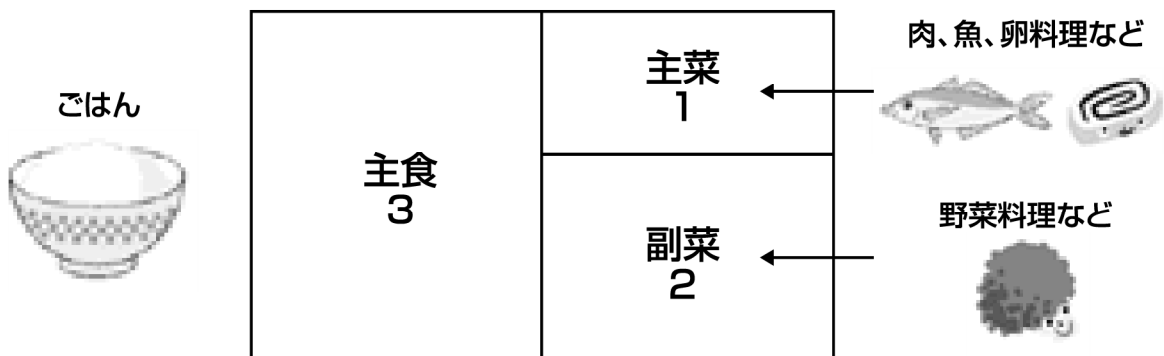
忙しかったですが、大変、有意義で幸せなひとときでした。

## 元気な“いのっ子”に育てるために

# バランスの取れた食事の目安

バランスの取れた食事とは、主食・主菜・副菜の3種類が適切な割合になっていることを言います。弁当箱ダイエット法を提唱している高知大学教育学部の針谷順子教授は、その割合を 主食・主菜・副菜 = 3 : 1 : 2 と説明しています。

また、針谷教授は、食事における主食・主菜・副菜の割合を簡単に調べる方法として、弁当箱を用いた調査方法を提唱しています。つまり、食事を弁当箱に詰め、3種類の表面積比で調べるというものです。



現代の食事では、どうしても主菜が多く、副菜が少なくなりがちです。3 : 1 : 2の割合を目安に、主食(ごはん)を基準として主菜と副菜の量を考えるといいようです。

ぜひ、みなさんの家庭でも、食事のバランスが取れているかどうか、弁当箱を使って一度調べてみませんか?